



奥羽本線と仙山線の 利便性向上策について

三宅和広 議員

仙台に通勤通学している方が多くいるが、天童から仙山線を使って仙台に通勤通学する場合は、山寺駅か羽前千歳駅まで自動車で行かなければならない。天童駅から乗車して仙台に通勤通学ができる列車の増発をJRに要望してはどうか。

羽前千歳駅での奥羽本線と仙山線の乗継時間が上りで平均28分と長く待たなければならぬ。また、天童20時22分着の天童駅止まりの下り列車は天童駅より北の駅を使う人にとって不便である。改善が必要ではないか。

仙山線のスピードアップを図るために、「複線化」

天童から仙台に通勤通学している人の数 ⇒ 413人

平成22年国勢調査では、約半分の人が鉄道・電車を利用している。

山形県全体では、4,425人が仙台に通勤・通学している。

仙山線の整備促進、羽前千歳駅での乗継の改善が必要

(平成22年及び平成27年国勢調査のデータを基に作成)

「線路幅の標準軌化」「天童方面から直接仙山線に乗り入れる新たな線路の敷設」を要望してはどうか。天童・仙台間を1時間で結ぶことが可能になり、交流人口の拡大や観光客誘客の効果もあるのではないかと山本市長 三宅議員から天童駅で乗車して仙台に通勤通学ができる列車の必要性についてのさまざまなデータを提示していただいた。それらを整理して加盟する

同盟会に諮り検討した上で、JRに要望していくという形で取り組んでいきたい。天童駅止まりの列車の乱川駅以北への運行延長と奥羽本線と仙山線の乗継時間の短縮についても同様にJRへの要望を継続していく。武田総務部長 仙山線のスピードアップに関する提言については、中期的なことと、長期的なことに区分けし事務レベルで話題として提供していきたい。